

課題演習について

1 ねらい

課題演習では、研修生の皆さんが班に分かれ、選択したテーマについて、各自治体における現状の問題点や課題を整理・分析した上で、具体的な解決策や対応策を自主的に意見交換、討議を行った上で、その結果をまとめて、全員の前で発表し、質疑・意見交換を行います。

その過程を通じて、意見の調整、課題の抽出等の作業やプレゼンテーションなど、日常の職務遂行においても重要となる能力の向上や自治体が共通して抱えている問題点・課題等について、問題解決のための手がかりを掴むとともに、研修生相互の交流を深めることを目的としています。

2 演習テーマ

次の2つのテーマのうち、どちらか1つを選択してください。

(1) マクロとミクロの地方財政制度を踏まえた中長期的な財政運営の展望

人口減少など、将来に向けた課題を抱える中、自治体が住民サービスを安定して提供していくために、どういうまちづくりをしていくのか、そのために、中長期的な財政運営をどう展望するのか、財政計画の作り方など、長期的な指針の作成における課題とそれへの対応策等について討議します。

(2) 健全な財政運営と地方債の発行管理及び公共施設の最適化

地方財源の財源不足の拡大、義務的経費の増加、財政の硬直化など、地方財政が厳しさを増す中、こうした状況にいかに対応をしていくか、適切な地方債管理にむけての財政診断のあり方や、公会計の活用を含めた公共施設マネジメントなどに向けた自治体の対応策やその課題等について討議します。

3 演習資料の作成

(1) 選択したテーマに即し、各自治体の現状、課題・問題点、解決策等をまとめ、他の研修生と有意義な討議が行えるように準備をしてください。

(2) **「課題演習資料」を作成し、7月21日（金）12:00までにメールで提出してください。**

提出いただいた課題演習資料は、資料集としてとりまとめ、研修初日に全員に配布します。

(3) 研修期間中は、「課題演習資料」等をもとに班単位で討議しますが、各自治体の関係資料など、討議に必要なものがあれば、適宜持参してください。

また、財政運営に関する参考書などは当研修所の図書館にも収蔵していますので、積極的にご活用ください。

4 班編成と役割分担

- (1) 皆さんから提出いただく「課題演習資料」をもとに、当研修所で班を編成します。班は研修初日にお知らせします。ただし、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 課題演習においては、討議や発表準備を自主的・計画的に進めていただくため、「座長」（司会、進行管理等）、「記録・発表用資料作成係」（討議日誌及び発表用資料の作成、板書等）、「発表者」及び「質問者」の役割を設けます。

5 演習の進め方

- (1) 各班で、各自が作成した「課題演習資料」を中心に論点を整理し、具体的な問題点・課題に絞って討議を進め、実践的・具体的な解決方策を導くように、班員全員が協力して取り組みます。
- (2) 討議結果をまとめた発表用資料を作成します。
- (3) 「課題演習（発表）」の時間に、発表用資料を用いてクラス全員の前で発表します。
- (4) 発表後、質疑応答の時間を設け、最後に講師からの講評があります。